



ハルカ



「令和5年度のスタートにあたって」



校長 大浜 公三枝

校庭の色とりどりの花と木々の若葉が美しい季節となりました。心も体もうきうきしてくるようです。さて、令和5年度を迎え、4月1日付けで第21代校長として赴任しました大浜公三枝（おおはま くみえ）と申します。前任校は、石垣市立吉原小学校でした。全校児童が11名、職員も11名という極小規模校から、新入学児童62名を含め、全校児童365名、職員数39名の新川小学校に参りましたので、最初はその人数を聞いただけで、その多さに圧倒されました。しかし、明るく誠実な職員、素直で元気な新小っ子に会った時から、その不安は吹き飛ばされました。「このメンバーであれば、絶対魅力ある学校作りが出来る！」と感じたからです。

そして、職員が一枚岩となり「チーム新小」で、校訓「夢・汗・チャレンジ」のもと、「①子ども達一人一人の可能性を最大限伸ばす学校 ②一人一人に居場所があり、安心・安全な学校 ③『時を守り、場を清め、礼を正す』美しい学校』」を目指していきます。

また、本年度の教育目標を

「人とのかかわりを大切にし、自分の力を発揮する子（社会性）」

○自分で考え、自分で行動する子（自律・主体性）

○「ありがとう」と言える子、言われる子（感謝・貢献・共生）

○今を大切に、努力を積み重ねる子（生き方）

として、各教科や学校行事等、全ての教育活動に於いて、子ども達を育てていきたいと思います。

つきましては、保護者・地域の皆様におかれましては、これまでと変わらない本校教育活動へのご理解とご協力をお願い致します。



4月3日
職員一同